

逢いたい

蘭 泉 作詩
神野 和博 作曲

1 Cmin F min₃ B \flat E \flat G/D

あなたの いない まちは — 色あせた ヴァーチャル ブルー —
あなたの いない えきは — ガラス越しの ヴァーチャル シーン —

5 Cmin F min₃ G7 Cmin

あなたとの きよ りだけ — が — あざやかに リアル です — 春
あなたと過ごしたき おくだけ が — 痛いほど リアル です — 春

9 C7 F min₃ A \flat ₃ G7

の よぞら にちる — さくら こころとりみだ — して —
の よぞら にちる — さくら こころとりみだ — して —

14 Cmin F min₃ B \flat E \flat G/D

行きつけの ふる い レストラン — 公園の して いせき —
北へ急ぐ ふゆど りたち — 夜行バスを まつ ひとびと —

18 Cmin F min₃ G7 Cmin

逢いたい この きもち は — かくし きれま せん —
逢いたい この きもち は — 押え きれま せん —

あなたのいない街は 色褪せたヴァーチャルブルー
あなたとの距離だけが あざやかにリアルです
春の夜空に散る 桜 心取り乱して
行きつけの古いレストラン 公園の指定席
逢いたいこの気持ちは 隠しきれません

あなたのいない駅は ガラス越しのヴァーチャルシーン
あなたと過ごした記憶だけが 痛いほどリアルです
春の夜空に散る 桜 心取り乱して
北へ急ぐ冬鳥達 夜行バスを待つ人々
逢いたいこの気持ちは 押さえきれません